



2024年12月5日

近江鉄道株式会社

滋賀県立長浜農業高等学校×賤ヶ岳サービスエリア（下り線）  
～共同プロジェクト第6弾～ フードメニュー開発   
**「やみつきウマ辛ビビンバ丼」が完成！**  
～12月5日（木）からフードコート「山小屋食堂」で販売します～

北陸自動車道 賤ヶ岳サービスエリア（下り線/新潟・小浜方面）（運営：近江鉄道株式会社、本社：滋賀県彦根市、代表取締役社長：飯田 則昭）は、滋賀県立長浜農業高等学校（滋賀県長浜市 校長：不破 徹也）（以下、長浜農業高校）の生徒と共同開発したフードメニューを 2024年12月5日（木）から賤ヶ岳サービスエリア（下り線）のフードコート「山小屋食堂」にて販売を開始します。

本プロジェクトは、コロナ禍で商品販売の機会が減少した長浜農業高校に、当サービスエリアを販売場所として提供したことがきっかけで始まり、生徒の成長過程として学校外で学ぶ機会の創出や、生徒とともに地域の魅力を発信することを目的としております。

今回販売するのは「やみつきウマ辛ビビンバ丼」で、長浜農業高校で生産・加工された「鶏そぼろ」と「コチュジャン風味噌」を使用し、ピリ辛さと温玉のまるやかさでお子さまにも食べやすいフードメニューとなっています。

開発にあたっては、当社スタッフのアドバイスを受けながら、メニューの考案や試食、販売促進に必要なPOP広告の作成など、開発から販売までのプロセスを生徒のみなさまに体験していただきました。ひとりでも多くのお客さまへ届くよう、生徒が心を込めて考案し完成させた特別なメニューです。

詳細は、別紙のとおりです。



「やみつきウマ辛ビビンバ丼」



メニュー開発の様子

【別紙】

長浜農業高校×賤ヶ岳サービスエリア（下り線） 共同プロジェクト第6弾  
フードメニュー開発の取り組み

2024年10月7日（月）

① メニュー考案

（長浜農業高校にて）

生徒11名がいくつかの班に分かれ、各自で新メニューを考案しました。当社スタッフが実現可能性を判断し、数品に絞り込みました。



2024年10月28日（月）

② 試作・試食会

（長浜農業高校にて）

考案したメニューの調理方法やトッピング内容・方法、量の調整などを検討し、試作および試食を実施しました。



2024年11月11日（月）

③ ネーミング決定・POP 広告作成

（長浜農業高校にて）

メニューのネーミングを検討し、「やみつきウマ辛ビビンバ丼」に決定しました。また、販売促進に向けたPOP 広告を作成しました。



2024年12月5日（木）

④ 販売開始

賤ヶ岳サービスエリア（下り線）のフードコート「山小屋食堂」で販売します。



